

帰町報告会

日時：平成30年11月30日

場所：文化センターTOM 視聴覚室

カナダ派遣に参加した中高生及び一般の皆さんが、自分たちの体験を発表する、帰町報告会を開催しました。派遣者のご家族の皆さん、国際交流推進委員の皆さん、学校関係者、太鼓の指導者、一般の方々などたくさんの方たちに参加をいただき、カナダで体験してきたこと、日本と違う様子、滞在中に行った活動などについて、ご覧いただきました。

中高生の皆さんの英語でのスピーチには、その上達ぶりに驚くほどでした。2週間の短い研修ではありましたが、中味が濃く、有意義な経験をし、みんなまた、ホストファミリーに会いたいと話していました。

1) 一般派遣者からの感想

*ホストファミリーと過ごした中でも、ディナーシアターに行ったのが特によかった。カナダは朝食がシンプルだと思ったのと、日本とは朝にシャワーに入る点が違うと思った。ホストファミリーと別れるときには、さようならを言うのが辛かった。今まで当然と思っていたことへも、全て感謝をする気持ちが大切だと言うことを感じた。

2) 参加者からの感想

*たくさんの経験ができた。その中でも、ホストファミリーと過ごした時間が一番カナダの文化を体験することができた時間。他にも一緒に折り紙を折ったり、日本食を作ったり、お土産について話したり、日本についてもたくさん伝えることができた。帰ってきて、英文の意味や学校の英語の授業の内容が前よりも理解できるようになった。これからもカナダで身につけたもの、学んだことを今後活かしていきたい。

*カナダではスポーツで交流をしたことと、皆で遊園地に行ったことが心に残っている。ヒルトップハイスクールでは友だちとたくさん話すことができた。始めは交流が不安だったが、徐々に英語が聞けるようになってきて、距離が近くなったと感じた。今でも連絡をとっている。ホストにまた会いたいと思う。楽しかった思い出ができた。



*ホストと学校に行ったことが楽しかった。週末は家族とカルガリーに行き、スポーツ観戦したり、買い物をした。始めは緊張からなかなか話せなかったが、ホストファミリーは本当の家族のように接してくれて、とても嬉しかった。

*ホストファミリーと一緒にいったディナーパーティが楽しかった。もっと英語を話せるようになって、またホワイトコート町に行きたい。

*ホストファミリーとの休日は、スミッティーでの朝食を食べた。量が多く、全てが日本のものより大きかった。他にはお菓子を作ったり、アイスホッケーを見たりした。素晴らしい思い出ができた。

*ハロウィンが楽しかった。仮装をして家を回るのは迫力があつた。たくさんお菓子をもらった。お菓子は独特な味がして、美味しかった。また、ホストファミリーに会って、一緒に食事や買い物がしたい。

*この派遣でコミュニケーションの大切さを学んだ。初日は不安で、ホストファミリーとも話ができなかったが、ジェスチャーなども使って会話ができるようになった。休日に家族とエドモントンに行ったのは大切な思い出。カナダの食べ物もたくさん食べて美味しかった。学校も日本とは違い自由で驚くことが多かった。バレー部にも参加したが、日本の部活とは全然違った。クラスメイトは優しくあつた。貴重な経験で派遣に参加してよかった。

*英語は通じなくても、心は通じ合えるのだと実感した。最初は不安があつたが、ホストは笑顔で迎えてくれて嬉しかった。一番の思い出はホストファミリーとボーリングに行ったこと。とても楽しかつたし、それが一番心が通じ合えた瞬間だと感じた。またホストに会って、今度はお返しをしたい。

*日本では見られないような景色をたくさん見た。特にバンフのカナディアンロッキーの迫力がすごく、絶景だつた。ホストとの思い出は一緒に学校に行ったこと。友だちもできて楽しかつた。ホストとは一緒にバスケットをして楽しく、よい思い出。また、ホストファミリーに会いたい。



*思い出に残っていることは、ホストファミリーとキャンプファイヤーやそり遊び、スモアを食べたこと。とても楽しかった。ワクワクしたことは、ハロウィンで、町を歩いてお菓子をもらった。ホストファミリーがいない生活で少し寂しく、また会いたい。シャイな部分を少しは直せたと思う。

*楽しかったことは小学生に日本の遊びを教えたことと、みんなで遊園地に行ったこと。カナダの小学生は反応が大きくてとても喜んでくれたので一緒に楽しむことができた。また、カナダに行きたいと思う。



パワーポイントを使って、ホワイトコート町滞在中の活動の様子や感じたこと、日本と違っていたこと等について発表しました。





小学校で披露した太鼓演奏の動画映像もご覧いただきました。



太鼓の指導をしてくださった、屯田太鼓の方々にお礼を述べました。